



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受講して、戦争、原子爆弾の恐ろしさを教わりました。原子爆弾が太陽より熱くなり、熱線などの3種類のカミ持っていると聞いて、驚き、もし私が現場にいたらどうなってしまうのだろうと思うと寒気がしました。原爆の被害にあつた人は、全身やけどをするなどの苦しい思いをして亡くなったり、一生苦しい思いをしていたりするのだから、原爆は許してはいけないものだと改めて感じました。原爆先生のお父さんが広島に行き、原爆資料館の資料を見たとき、「きれいな世界」と言ったのが印象に残っています。資料だけでは原爆の恐ろしさは伝わらないのかもしれないと思いました。今までは原子爆弾が落ちたと聞いても怖いなと思うだけで聞き流してしまっていたから、これからはっきりと学び、次の世代にも伝えていきたいと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して、原爆のことをくわしく知りました。原爆は空中で爆発することは分かっていたが飛行機から約4kmまでとひ"地上から600mの所で爆発することや飛行機の種類、あとも、ともひらくりしたのか"原爆が爆発したあと直径200mの球体の外側の温度が"7000℃中心部分が"100万℃で"これらの温度が"太陽を越えて"いることでした。また広島市人口35万人、被爆者24万人、死者数14万人で"死した率40%で"5人に2人死ぬことにもあつきました。これからはこの授業で"学んだ"戦争の悲しさと恐ろしさを忘れずに未来へと伝えたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

12/10

この原爆先生の特別授業を受けて私は改めて
原爆が、戦争が二度と来てほしくないと思いました。
あんなたくさんの人々の命が無くなる事は嫌だし、
くるしむのを見たくないからです。私はなぜ
原子爆弾を使用する必要があるのか、たくさんの人
々が亡くなる爆弾なのに名前がなぜ「リトル・
ボーイ」なのか疑問に思いました。私は最初、興味が
あまり無かったです。原爆がから怖いんだろうな。みたくに
思っているだけでした。でも話を聞いても、と想像
よりおそろしいものだ。だし、原爆先生のお父さんの
動画はとても心に響きました。なので、今回の
特別授業を受けられて本当に良かったです。
今回のような話は、二度と爆弾を使わないためにも、
おそろしさを知ってもらうためにも受けつがれて
いくと良いな。と思いました。原爆を受けたく
人は生きてるはずがないけど、その家族、友人
などが、多くの人にこの事実を伝えて
い、たら良いと思います。原爆先生、大切な
事を教えてくださりありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて原爆は悲しく
つらいものだとも思っていたが、先生
の話を聞くと悲参でせせこしのような
空間だったと改めて分かった。

原爆先生のお父さんは10歳ほどの小学
のお牛市さんの足を治すようにした
けれど原爆直後の人間のように
見えなかった人を舞台に乗せ
ようとして乗せられなそうかいさし
ていたけれど助けられなかったの
はくやしうけれどしかたなかったと
思う。

原爆先生のお父さんの映る
を見たとき原爆ドームにある原爆
資料館に展示してある資料を見
げんじうはもてかこくたうた
く話していたことから、資料館の
資料をもつげん集を知ってもよるため
に少し変な方がいいと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日、原爆先生の授業を受講して、あらためて、原爆について知ることができた。原爆に対して多少の知識はあったものの、熱線や、放射能波については、はじめて知った。人々の命をいっしんでらばいさった原爆はこの世界に、必要ない物だと思ふ。だが、実際はまた原爆はいろいろな国が所持している。これから、原爆のほうきが急速にはがまることをねがいます。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受けて私は原爆の恐
ろさに新たに気付きました。

太陽以上に熱い熱球がおち、
放射能がそこらへんに飛び散る
ところは、とてもひさんだ"ということも分
かり、気付いたりおどろくこともありま
した。

他にも、アメリカが原子爆弾を落と
す場所にもはいりよしていることにもおど
ろきました。

原子爆弾が落ちた後に、ここまで
落ちた場所が復興したことにもお
どろきました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/10

私が、今日原爆先生の特別授業を受講して、思ったことは、生々しいということでした。先生の、本を読まれている時に、全身やけどの人を、トラックに乗せたり、川の死体を運んでいる時などの、表現が、とても生々しく、想像をしていると、さむけや、ほきけがしました。話をきいているうちに、「こんな話、聞きたくない」とまで思いました。今、これを書いて、思い出したたびに、さむけがします。また、原爆の資料館に行、た時(きずか)き、れいすぎるといって、思わず、みぶるいしました。や、ぱり、戦争に行、た人たから、分かるんだと思ひました。とても勉強になりました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話聞いて分かったことが二つあります。

二つ目はとれただけ大変だったからです。

原爆は日本がしかけた戦争が始まったことばしていましたが
そんなにも大変なことがあったかはしりませんでした。

先生の話聞いて先生のお父さんはとても大変な思いを
したことがすごく伝わりました。戦争は二度としてはい

けないとあらためて思いました。

二つ目はそのばくだんがどんな物なのかです。

原しばくだんはとてもすごいいかでたる物などもいっしゅんで
なくなってしまうたくらんだと聞いてすごくこわかったです。

こわかったけれど私よりそこにいた人の方がもっとこわい思い
をしたんだとずっと思っていました。

私は母がアメリカに行。て実際に広島からにけて来た人の
話を聞いたといっていたのでおどろきました。

アメリカの人におとされたのにアメリカににげるなんてどうし
てかあ、と考えていました。

先生の話聞いて戦争をせたいにしてはいけないうこと

原爆とはとてもこわいものだということがずっとおぼえて
いたいと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

・戦争の話とかの本を読んだことはあったけれど、原子爆弾が来た時の広島の様子がよく分かったし、写真もあって分かりやすかったです。

・上空で爆発したときの真ん中が100万℃で周りも7000℃で、太陽の周りの温度より高いということにおどろきました。

・こうほになった都市で京都の文化財を守るためにやめたというのでアメリカもそうゆうことを気にかけていたと知りました。

・4kmを前に落として落下地点に落ちるということを知った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いてあらためて、原爆のつらさや苦しさ、悲しみが分かりました。被爆者がとても苦しい思いをしているのに、助けてあげられないと考えると、とても悲しくて、つらいというのを、今日、学びました。

戦争は、人々を苦しめる事なので、ほぐは必要がないと思いました。

熱球の中心100万 $^{\circ}$ Cときいてビックリしました。しかも、周りの熱さも、太陽より1000 $^{\circ}$ Cも高い7000 $^{\circ}$ Cときいて、すごくビックリしました。原子爆弾の総重が4tときいて、おどろきました。

今の平和がこの先もずっと続いてほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/10

ぼくは、今回の学習で原爆のおそろしさや、石炭がいかなどを知れて、戦争はしてはいけないということを学べてよかったです。

原爆先生の話で、電話するし談の中の地下のトイレで生き残った話がある人がすごいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の授業を受けるまでは、原爆のことはあまり、知らず、勉強していても意味が分からないところがたくさんありました。だけど今日、原爆のことをおしえてもらい、原爆のこわさ、大変さなどがよく分かりました。そして、被爆者24万人、死者数14万人、死亡率40%ということや、衝撃波の速さなど、今日学んだことでおどろきがたくさんありました。原爆のことはちょっとだけ知っていたけど、候補になった都市や、原爆投下都市の条件など、細かいことも知れました。原爆によって高熱になり、空気は外へにげていくところで原爆がおちただけで、そんなことになるというは、はじめて知りました。今日の学習で、あらためて原爆はこわいと思ったし、もう原爆がおちるということはあってはいけないと思いました。そして、これからの勉強に役立てていきたいと思います。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

今日のお話を聞いて、改めて原爆は怖いものだと感じました。あんなにおきろしいことが日本でおきていたなんて、信じられませんでした。

東京スカイツリーぐらいの高さで7000℃～100万℃のものが投下されたというのはおどろきました。しかも地面から3000m。熱風と恐怖に包まれた人々はどんな気持ちなんだろうと思いました。最後の義三さんのメッセージの「体験した人からすれば、あんな生やさしいものではない。」という言葉をきいて「え、？お話をきいただけで自分はこわかったのに、もと怖かったなんて、やっぱり怖いものだったんだ...」と思いました。自分でも(2度こんなことはしてはいけない)と思います。お話をしていただき、さらに考えが深まりました。ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生(池田先生)の話を聞いて、ばくだんの怖さを知りました。

とっても分かりやすい説明で例とかも、あったので、すごく聞いていて話しの内容を集中して聞きました。

私は前まで、ばくだんが落ちてたという事しか分からなかったけど、ばくだんが落ちてた皆さんの命がなくなると、たくさんこんなことがあったこという事が分かりました。

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して、ぼくが夏休みに広島^の平和記念資料館に行ったときよりも原爆に文^{ぶん}対^{たい}して関^{かん}心^{しん}が持^もてるようになりました。どうしてかという^と原爆先生の言^{こと}は実^{じつ}際^{さい}の軍^{いくさ}隊^{たい}の人の言^{こと}した、た^たた^ため、ま^まる^るで自^{おの}分^{のん}が本^{ほん}馬^ば食^くして^いる^{よう}に感^{かん}じ^られ^たか^らで^す。

他^たに^も、被^ひ爆^{ばく}者^{しや}の歩^あき^{かた}を原爆先生がま^まね^て歩^あい^てく^れた^ため、想^{さう}像^{ざう}し^やす^かつ^たこ^とや、原爆の落^おち^る音^ねをマイクでや^やつ^てく^れた^ため、音^ねま^まで矢^やら^らん^こと^がで^きま^した。

そ^の他^たに^も、資^し料^{りょう}食^{じき}官^{くわん}で^は字^じが^ち小^こさ^く言^{こと}売^うり^切れ^ない^よう^な所^{ところ}を、(細^{こま}か^い説^{せつ}明^{めい})^り、く^りと分^わかり^やす^く話^わし^てく^れた^ため、し^しか^りと知^ちる^こと^が出^で来^まし^た。

原爆先生が特^{じゅこう}別^{べつ}授^{じゆ}業^{ぎやう}を^して^くだ^さり、知^ち識^{しき}だ^けで^なく関^{かん}心^{しん}を^ころ^ころ^と深^{ふか}める^こと^も出^で来^まし^た。

こ^れか^らも原爆^につ^いて自^{おの}分^{のん}か^らい^ろろ^と言^{こと}聞^きべ^てみ^えう^と思^{おも}ひ^ます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受講して戦争のひどさを改めて分かりました。

したくないのに戦争をさせられ、原子爆弾をおとされ、痛みや病に苦しめられていたと考えると戦争はしてはいけなしいと思いました。

きいただけでもゾッとするような内容でした。原子爆弾のこわさがハッキリ

わかりました。あんな危ない爆弾をなぜつくってしまったのか、できてしまったのかかきもんでした。人の命をあんなに

簡単にうばってしまう昔のかんきょう

がこわかったです。戦争はせたくないと思いました。

ず、と平和に暮らしていたいと改めて

感じ、今の生活がしあわせだなと

実感できてよかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/10(火)

原爆先生の話を聞いて、その原爆のことが、こわくなくなった。原爆授業は、しんけんで、どんなことを伝えたいのか、伝えた。もっとこわくなくなった。もし、明日、はくたが落ちてきたら、と想像するとこわくなる。写真や、イラスト、言葉で、ゆくり教えたく山たので、分かりやすかった。いつも90分が、楽しいから、早くかんじた。と中で、ねむくとなり、そうなりところで、ワイズ、なに、いろいろあり、楽しかった。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾の破壊力を知り、とてもこわく感じました。「7000℃の少年」の意味がよく分かる授業でした。効果音に加えて、先生が声を出したとき、びっくりしましたが、原子爆弾のおそろしさが分かりました。8月6日～8月14日までの9日間義三さんはたいへんな思いをされたから、遺体の処理や救助などをしたことがとてもよく分かりました。いげたいことがあったそうですが、いげずに9日間作業したことにおどろき、すごいと感じました。「エロラ・ゲイ」とはシュレット大佐の母親の名前ということを知りました。きのこ雲のことは知っていましたが、き方はよく知りませんでした。ですが、今日の授業を学んだことで分かるようになりました。原子爆弾の熱線は、太陽よりも熱い7000℃ということを知り、考えただけでぞっとしました。義三さんからのメッセージを聞き、原子爆弾の威力とおそろしさがよく伝わりました。二度とこのようなことがおこらないでほしいと思いました。初めて知ることばかりの授業でした。今日は、授業をしていただきありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆先生の話しを聞いて原爆
がおそろいのはおかていたけど、話をき
いてもおそろいことがおわかりました。

話しはおかりやすかったし、写真を見ることで
こんなことになっていたかと思ったりしていました。

一番しうけまだったのは、原爆弾があんなに
大きいとは思いませんでした。

広島におちたものが4.6で、長崎に
おちたのが4.67というおもしろいのはしう
けまでした。

ほかにもけんしばくたんがはくはつした

時の温度が地上で3000℃、上空600mの
はくはつしたひょうめんが7000℃、申バグ100万℃

なんて思いました。

それは太陽よりあついとおおてえ!と思
いました。

原爆先生の話しをきいてかんがえになりました。
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受けて、自分は
も、とげんばくがこわくなりもうこん
なこわいことはあきてはならない
と思いました。とくにこわく、たの
はげんばくのばく発と人々がやけど
でかわがはかれていることです。
自分があのなかにいたらすごくいや
だなと思いました。
そしてたすけられた女性は
いためにまけたえたと思いました。
自分だ、たすけらありだと思、
またいたと思、います。
一番び、くりしたのが太陽のひょうめん
よりあついということ、です。
すごく、び、くりしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆の話を知りて思ったこと(感想)を話します。

原爆が投下される前の原爆の長さは3.2mでもあまり大きくない
と思っていたが、原爆が爆発したとき、中心の温度が100万℃
あったと知りとてもおどろきました。また直径200m以内の温度が
7000℃もあり、太陽の温度より高いと知って、とても強い爆発
だ"と思って、原爆を受けた人々を聞いて胸が痛みました。原爆が爆
発した高さは、600m±地点で、空の下に行方不明の人々は、体の水
分、内臓の水がなくなり全てのものがとけてしまふと聞き、
ぼくはとてもこわかったです。また、強い衝撃波を受けて、体は
しんで無くなり、かげたけが残った放射線量をたくさんあ
てて、原爆症にかかり、多く人が無くなってしまふたなく
命なおろして苦しんでいた人々がいることを知って、とても
悲しかったです。広島に原爆が投下されて、亡くなられた方が14万
人、広島市人口は35万人なので、5人に2人は亡くなられてしまふ知
りとてもおそろしい。このことから、ぼくは戦争はもう一切してはいけ
ないこと、戦争がどれだけのつらかったことを一人一人がしっか
りと知らなければいけないことだ"と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話しを聞いて、
原爆がおとされたときの広島
市の様子や原子爆弾のこし
などをしてよかったです。
この話を、次の世代に伝えて
いった方がいいと思いました
戦争を二度としてはいけない
と思いました。

戦争(原爆)をけいけんした人
の息子に原爆のことを
おしえてもらってよかったです。
す。

原爆はこわい物だ
と感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

特別授業で、ぼくは、よく原爆のおそろしさを
知ることができました。スピーカーから聞こえる飛行
機の音、とつせんのとても大きな音。これらの音を
聞いたとき、ぼくは心臓が止まると思うくらい、
びくりました。そして、とてもこわくなりました。
実際は、ぼくが思ったより、とてもこわいと思っ
ています。ぼくは被爆者の当時の思いを、ほんの
少し感じることもできました。しかし、本当はこ
れだけではありません。一瞬のうちに建物がす
べて焼きつくされ、さらに、ものすごい熱線が
体をおそってきます。ぼくは、まわりの建物が焼
きつくされるだけで、こわくてたえきれないと思
います。このおそろしい原爆を絶対に使って
はならないということを改めて感じました。
何も罪のない人々がたくさん亡くなってしま
う原子爆弾を使うのではなく、平和的に物事を解
決してほしいと思います。7000℃の少年=表面温
度7000℃のリトルボーイ=広島に落とされた原爆
の話を聞かせていただき、本当にありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆がとてもこわいというのが前より分かることができた。話を真けんについて、特に二度目の原爆(広島)が落ちるといふ、「うわさ」の話のとき、うそじゃなか、たかもしれないけどうそだ、たらひと「いうそだ」と思いました。でも戦争中は国民にうそをついていたので「私はうそをついたかな」と思いました。あと、先生のお話は聞かあたり、大事なところを2度いうのが聞きとりやすくしておかたで、きちょうなお話をしていたた、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の話を聞いて思ったこと、感じたことが3つあります。1つ目は原爆のおそろしさです。一瞬にしてたくさんの命がうはわれ皮膚がたたれ苦しむ人がたくさん現れました。熱線・衝撃波・放射線に苦しむということを想像するとおそろしくこわくてたまりません。14万人の命を奪った原爆のおそろしさは、想像ができません。2つ目は被爆者のけがの状態です。皮膚がはがれ落ちたりうじ虫がわいたり普段には絶対にならない状態です。全身やけどだて痛さも分かりません。そんな重度な状態になるのがゾクッとしてきました。3つ目は、その時の兵隊の仕事です。死者をしかも何日かた。たひどい状態の死者をおぶって運ぶというのは私だったら絶対に無理です。重傷者を助けられない兵隊の気持ちもよく分かりません。助けられないそのつらさに心が痛んだと思います。私はこのおそろしい原爆を2度とおこらせたくないです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日の話を聞いて、原はくのごことがよく分かりました。特に原はくのかいについて知ったとき、びっくりしました。自分の思っていたいかより、すごくて大きさが200mもあってはく心道下3~4000°Cもあるなんてすごくあついなと思いました。そして、もう原はくは日本に落としてほしくないと思いました。

原はく先生の父親さんのビデオを見ているとき、原はくが落ちたときの様子がよくわかった。

このように原はくなどについて教えてくれる先生が増えるといいなと思いました。

今回は、なかなかできない貴重な体験ができて、良かったです。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、池田先生の授業を受けて
思った事が2つあります。一つ目はこ
んな事は2度としてはいけないと
いう事です。戦争をしてきたから原
爆がとう下されたので戦争を2度
としない事が原子爆弾(核兵器)を
2度と使用しちがいけないと思
いました。

2つ目は今の平和な生活を未来に
も続けられる事です。今の平和な世の中
を未来まで続けられないといけないと
原子爆弾や戦争の話を聞いて改
めて実感しました。

池田先生に教えてもらった事を覚えて
どんどん後世に引きついでいかな
いと戦争があつたという歴史が消え
ていってしまうと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のひさしさがあつた。
太陽よりあついとこのが以外あつた。

原爆で「死にリつか」45%で5人に1人が「七」なつていたとき原爆が「とておきけ」と分かつた。

「かげた」けがのこつていた写真が「こわかつた。」

戦争は「二」としたらいけな」といふのがあつた。



原爆先生の特^{じゆこ}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて、こわいという思いと少し
気持ちが悪いという思いになりました。こわいとい
う思いは、「いつ落ちるが分からない。どこで落ちる
が分からない。」などのこわせ。少し気持ちが悪い
という思いは、「ひふが落ちると気持ちが悪い。体から
液がたれてきて気持ちが悪い。」などの気持ちの
悪さ。原爆先生の話を聞きながら、こうしたこ
とを思いました。けれど池田義三さんは、毎日のよ
うにこのような物を見て、宅しかしたら自分も原爆で
死んでしまうかもしれない。」と思いながら、やっていたと
思います。なので「すごい」と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

目撃者が表現が上手く分かりやすく
本当にそのことが「たんだ」と思いました。
時速300kmで落ちてきて、600m上で
はくはつると考えたがものすごく怖くて
とりはたかたまる。
生き残った人達は小布いだらうし
痛くて、最悪だ、たと思いました。
600m上で3000℃の熱があたると
死ぬ人が多いと思いきが死ななかつた
人は痛くて、苦しいと思いました。
かいたんにかけが写りのころのを
見ると心か痛くなりました。
たけど、その場にいた人の方がよほど
苦しかったと思いき。
こんなこと二度とおきてほしくないと
思いました。
ていぬいに教しえてくれて、ありがとうござ
いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

映画や表現が上手く分かりやすく
本当にそのことが「たんだ」なと思いました。
時速300kmで落ちてきて、600m上で
はくはつると考えたものすごく怖くて
とりはたがたまる。

生き残った人達は、小布いだらうし
痛くて、最悪だ、たと思いました。

600m上で3000℃の熱があたると

死ぬ人が多いいと思いきりか死ななかつた

人は痛くて、苦しいと思いました。

かいだんにかげが「写りのころのを

見ると心か痛くなりました。

たけど、その土場にいた人の方がよ、ほど
苦しかったと思いきり。

こんなこと二度とおきてほしくないと

思いました。

ていぬいに教しえてくれて、ありがとうござ
いました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今回の原爆先生の授業を受けて
単なる戦争と原子爆弾のおそろしさや命の尊さを
学ぶことができました。

今回の授業で一番おどろいた事は広島市の
人口に対して被爆者数が24万人、死者数が
14万人もいて、死亡率が40%ということです。

また、原爆症候群というものでまだ苦しんでいる人
がいるということです。

もう一つは義三さんが人を助けようとしてトロッコ
に乗せようとした時皮膚がとれて肉まで見えた
ということです。彦貞や体、手足が真っ赤にやけど
していったと聞いて世中がゾクゾクとしました。

そんなおそろしいものを見たら私は失神していた
と思います。

このようなおそろしく、小布い事が二度と起こ
らない世界になってほしいと私は思います。

自分の命と人の命を大切にして、おたがい
助けあったりはげまし合ったりして平和な世界に
なってほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して思った
ことが2つあります。1つ目は原爆はとてものこわいもの
だと思ふ太陽の温度でも6000となのに原爆の表面温度
が7000とて中心の温度が100万と聞いてさらに
びっくりした。けも600mはなれていても3000と聞いて
爆心土地の近くにもし自分がいたらと考えるだけで
ぞとす。2つ目は、なぜ日本に原爆が落とされなけれ
ばならなかつたのか、京都はたいじな文化さいがい、ほりあるが
らやめたから、広島にも大事なものはたくさんあったはするのにな
も落とさればならなかつたのか、日本のどこにおとしても大事なものは
あると思ふからけんはせたいにためなものだと思ひます。
原爆のことを教えていただきありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

私は、今回広島原火暴について、
学んで、落とす候補の選び方におど
ろきました。とくにおどろいたのは、
空襲を受けていない所が候補に
あかると思いました。

私は、人々の被害がすごく、心に残
っています。なぜかという、先生が
話している事を自分に置きかえたらと
考えると、つく、苦しい思いが、聞い
ただけでも感じられました。なので、本当
に被害にあった人々は、今の私が、想
像できないくらいの思いだったと思
います。もし私が広島に行く機会があ
れば、原火暴ドームや、資料館に行き、今
回学びきれなかった事を学びたいと思
いました。私は、今のまま、平和な毎日
あることを願います。

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は社会の授業で、原子爆弾について、
くわしく調べてみて、その破壊力、被害のすごさ
におどろいた。しかし、今日さかされた原爆の
話は、インターネットで得た情報よりはるかにくわ
しく、なまなましかった。ネットの情報だけで
びくりだったのに、それと比べるとこんな話を聞いて
原爆とは本当に恐いものだと思
った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆のことをネットで調べたときは、こんなにくわしく調べることができませんでした。けれど、今日原爆のことをくわしく知って、とてもおそろしいことが分かりました。

爆心地の様子や被爆者の姿、どのような原子爆弾が広島に投下されたのか等を知らて、特に被爆者の姿がどんな姿だったのかを知らて、主人公の「私」が助けようとしてもひふがすべり落ちて、痛い思いをした火がとてもかわいそうだと思いました。

私はこの時代に生まれたからこそ、原爆のことを知り、被爆者の人の分も一生けん命生きなければならぬと思いました。

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今日の原爆の話を聞いて、絶対に戦争はしてはいけないと思いました。原爆をおこされた人たちは、ひろのかみや、肉が見えるほど全身にやけどしてしまうことを今日初めて聞いて私は想像するだけで、悪いと思いました。その人たちのことを助けようとしても、かわ、ただひろのかみかみかけてしまうのでもし私がそのけんぼにいたら、私は、きっと、見ていることもできないと思いました。びびの世界になってしまうんだなと思いました。そして原爆が落とされた後は、死たいを運ばなければならぬことも初めて聞きました。兵隊の人たちは、きっと、強い思いで運んでいたんだと思います。広島町の町にはたくさん死たいが地面にころがっているということを知り、私は絶対に絶対に戦争をしてはいけないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日原爆について教えていただき
さあかりかとうございます。

教えていただいたいて、思ったことが何個
かあります。

まず1つ目は、原爆がおそろしいと
いう事です。

もともとそのことは分かってはいたのですが、
あらためておそろしいと感じました。

2つ目は、ツルケロテスクだということ
です。

ケロテスクは、本とかマンガとかなら、「リア
ルじゃない」とあまり気にしないのですが、
原爆のお話の中のケロテスクは、リアルで、
少し気分が悪かったです。

今日のおかげで、原爆のおそろしさを
あらためて実感できましたし、よりくわしく知る
ことができました。

このような機会に教えていただき本当に
ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆は落したほうも落されたほうも
両方が、苦しい、悲しい思いをすること
を知った。原子爆弾が爆発した
ときの温度が太陽より高いと
聞いてびっくりしました。

原爆資料館の人のもけいがある
だけでもこおいののに、あれが
きれいすぎると言っていたので
本当に見た物はどれくらいなのか
想像がつかなくてこおいたし
びっくりしました。

原爆についての糸田がい事、それ
以外のお父さんから聞いたエピソード
を教えてください。ありがとうございます。
ございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今回の学習で原爆のこわさやじのようなものなのを知りました。

原爆はとても熱く、球体の中心は約100万℃もあるそうです。人間がそんな中に入ってしまったらとても熱く、体中の水分がなくなり、炭のようになてしまうと言っていました。そんなことが昔、実際にあったので、とてもいたく熱かっただろうし、つらかっただろうなと思いました。

私は、社会の授業で原爆があったという事は知っていましたが、こんな感じだとは思っていませんでした。

その時の、町の人たちもとてもかわいそうでつらかったと思いますが、兵士だった人が一番つらかったのではないかなと思いました。助けなくても、助けられなかつたり、たくさん死体なども見て、とてもつらかったと思います。あと、原子爆弾の威力や、種類、衝撃波の速さのことなども色々知ることができました。

私は、お話を聞いて、その当時の実際の体験様子など、色々たくさんのもっとについて知れました。とても貴重な体験ができてよかったし、勉強になりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅごう

表

名前は裏面に記入してください

昭和20年8月6日、その日起こった
悲劇を僕は、体験したこともないし、
見たこともない。ただ、聞いただけだ。
そんな僕が言えるのは、もう二度々、この悲劇
を繰り返してはいけない、ということだ。
ある日、突然空が光ったかと思えば、感じる
間もなく、死んでいった。僕はこんな思いをした
くないし、大切な人にこんな思いをさせたはい。
では、この悲劇を二度々行かないためには、
どうすればよいのだろうか。そのためには、
この悲劇を、後世に伝える必要がある。
そう、僕達が伝えなければ、いけないのだ。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

受講してみても原爆が核兵器はいいか
いいと思いました。人のかけのシミが
できるほど一瞬間にして多くの命がうば
われていたんだなと思いました。そしてなぜ原
爆ができたのかなと思いました。自分は
最初戦争に負けたためではなく人を悲
しませることだけにできたのかなと思
い戦争なんかしなくても話し合いで
解決すればいいのに、それをしないで
関係のない人を殺すのはおかしいと思
った。そして前にテレビで見たローマ教
皇の言っていることは正しいということが
もっと分かった。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆は、とてもこわい。二度と、戦争は、してはいけない。
ということが、とても良く分かった授業でした。

原爆は、たくさんのお人の命をうばう。たくさんのお人を
くるしめる。戦争というものが、とてもこわくなりました。

原爆は、約7000°にもなる、太陽よりもあつい。中心は
100万°。ものすごいしやうげきと化もにぶってくる。

原爆先生(池田先生)の話は、私の心と体、ともにしやう
げきを受け、とてもドキドキしました。

私たちは、原爆の、とても『あつい』という感かや、
とても『痛い』という物は、しっかりと感じることはできな
いけれど、でも、その時のくるしみなどは、よく分かり
ました。

最後の原爆先生(池田先生)のお父様の、ビデオ
は、とても心に響いたビデオでした。

原爆先生(池田先生)今日は、ありがとうございます
ました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆のことをよく知りませんでした。
原爆があつて原爆ドームがあつてきた。私が知って
いたのはそれくらいでした。
7000ともの太陽よりもあつたものが
おちてくるなんて考えられませんでした。
5人に2人が死にたどりついてしまうのはとても
おそろしいことだと感じました。
原爆先生のお父さんはとてもたくましく
すばらしい人だと思いました。
今日はこのことをおしえてくださり
ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくが原爆先生の特別授業をやっ
て、一番印象に残ったのは原子爆弾のあ
つさは、中心が100万℃、外が外が7000℃、600
mはなれていても3000℃もするということです。
太陽よりもあついななんて思ってもいませんでした。
ぼくは昔、太陽の近くに行ったら体がとけて
しまうんだおと言われました。太陽の表面温度
が6000℃だから原子爆弾がおとさ
れたときは、太陽が2個ほど地面から600m
は離れたところまで近づいてきたということだと思
います。こんなことはぼくでは想像ができません。
ないけど、さるしいということはよく分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

僕がこの授業を受講する原爆について聞ける本幾本読むは少ないので、これほど貴重な体験をさせてくださりかたいと思います。あとこれ、単発を色々対面してはいいかな、と思いました。おせかという原爆のときのことが展示されているところ、原爆を受けた人の写真を見て「人かものじゃあ」といって、それで想像したら本当に人間じゃあ、という感じがたまたまです。あとおせ原火暴をつくってしまっただけか、本当に分かりません。あとおせアフリカなどの原火暴をもっというのか、と思いました。そのアフリカが水爆実験をしたのと同じように、命は原火暴のおそろしさが、たのびに思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今回の特別授業を受講して、
原爆の本当のおそろしさを知ることが出来ま
した。ぼくは、今まで、原爆の本当の姿を知
りなかつたけど、火暴心直下で3〜40
00℃になることや、熱線・衝撃波・放
射線がおそってくること、候補には、
・横浜・新潟・京都もあつたことなど、原爆
の本当の姿を知れて、良かった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

原爆の話聞いて、本当におそろしいと思えた。一回原爆というおそろしい物を空から落としてしまうだけで大変なことになってしまう。

原子爆弾の表面7000℃ 太陽の表面より熱い。どうしてこんな物を作ったのが原子爆弾を落した人は何も感じなかったのか、そなたとも気になる。

こんな計画的に、なぜ戦争のために

私は、戦争争いはダメだ

という気持ちをもっと強くなった。

こんなじごくになるならそとそと

戦争なんてしなく、ゆずりあって(い)

れば"よか。たのに"と思つた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話を聞いて、戦争は、やけたりするから人もやけて、「ひふ、などがドロドロやけどをしてたり」「たすけて、たすけて、兵隊さんたすけて」と話をしてそれを考えるだけで、こわくなり、昔は、今とちが、こ太変だったんだと思うようになりました。原爆資料館をおとすれて、「手をななめ前に出してる女の人を見て、原爆先生の父は、きれ山とい、ていたのに、ものすごくおどろきました。私だったら、今でもものすごく、こわいの、に、きれ山といえるのは、それだけ、戦争中は、こわく、むざんな形なのかと思、います。他にも、けんじはくたんは、京都おとそうとしていたのに、は、おどろきました。今は、平和だけどこの先戦争のない世の中にな、ってほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて、原爆のおそろしさを知れました。原爆を投下するのにも条件があることは、知りませんでした。京都に投下しようとしたけど古い建物がたくさんあるからやめたと言うのはおどろきました。原爆の力は、太陽よりも熱くて地上では、鉄をとかすよりも強い熱が来たので、いろんな物がとけなくなりました。たこわがた。義三さんが資料館の物を見て、きれいなすきる、といったので本当の人は、もとやばくな、といったんだとわかって、そっとします。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆で実際に亡くなった人の話を聞いてからは初めてでした。私は授業などで調べたことしかありませんでした。先生から授業を受けて、どうしてこの県に爆弾が投下されたのかそのときの状況がどんな感じだったのか分かりました。また原子爆弾投下の条件のことです。私はどうして広島、長崎に爆弾が投下されるのか知りませんでした。条件は、①直径50kmを越える②平野であること③空襲がなされたところと知りました。衝撃を受けたのは原子爆弾の威力です。大きく分けて熱線、衝撃波、放射線とこれによって多くの人の命を奪ったと分かりました。そして広島市の死亡率が40%だったことにもおどろきました。兵隊だった第三さんの話では、ドラム缶が彩になる、それが、そのとくせいで助か、たんだと聞いてました。多くの方は、まともにあひかり、やけどを、たり自分で想像がつかせませんでした。原子爆弾で死んでしま、たり、焼け、たり、たり、兵隊さんも苦し、たり、ことがよく分かりました。また、原爆症、という病気になる、と、たり、たり、原爆が終わ、たり、後でも苦し、たり、と知り、終わ、たり、てもまだ苦しんでいる人がいるというの、かがかりました。話を聞いて聞いてる方も苦し、たり、けど、そこにいた人は、苦、たり、しい思いをした人だと分かりました。こういう話を聞いてどんなことが起、たり、のか、どんな思い、たり、していたのか、か、たり、と、思い、たり、ました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私はあまり原爆についての事を調べたり
聞いたりとすることがなくあまりしなくても
いいのかなと思いました。

けれども原爆先生の話を聞き私は大切
であることを知りました。またくわしくそして
わかりやすく写真と声ではくりよくのある
授業でした。

パンフレットに書くらんや絵も大きくのって
いて見やすく書きやすいところもありました。
私はこの授業をうけて原爆の怖さを
知りました。

また戦争での人々がしていたこと兵士の
気持ちやその中でのくらしをして私は
むづかしいことものりにこえてやっているんだと
思いしつてよかったと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1

今日の話を聞いて原爆のおそろしさと人の命の大切さというのをあらためて分かりました。原爆は100秒間で25万人を死なせるといふは、おぼろげにいよくと原爆のほうが後の物さうで死ねた人ほど広島市の人口の約5人に2人が死んでしまった。原爆はなせ日本におとしたのかよくはさう質問したいです。死んでしまった命はとりかえしがつかせせん。よくはさうせんとまた原爆は大切にしていた命を奪うはさうな物たや思ひます。人の命の大切さをあらすれないうで、それからも生きていきたんと思ひます。そして原爆はもさうたにいにおこしは、いかないうに、法もすれなすなうな。

思ひます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話しを聞いてや。ぱり戦争はとてもこわいなと思いました。私が一番びっくりしたことは、原子爆弾投下都市の条件です。①直径5kmを超えるでは、大きな土地でないといけないこと。②平野であることでは、山地はだめXということ。③空襲がなかったでは、平和な場所という3つの条件があったなんて初めて知りました。また、候補になった都市では、①広島②小倉③長崎のほかにも横浜、新潟、京都などの候補があつたのを初めて知ることができました。私にはよく分からないけど、ほかにもたくさんたくさん私が知らないことを教えてもらいました。初めて知つたことを教えてもらえてとてもうれしかつたです。原爆先生に教えてもらったことを授業にいかしたいとおもいます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ

今日は、原爆について、とても分かりやすく教えていただき、ありがとうございました。私は授業などで原爆はおそろしいものだということは分かっていましたが、原爆が投下されたときどんな様子だったのか、また原爆がどのようなものなのかよく知りませんでした。今日、そのことについても教えていただき、より理解を深めることができました。

今日の授業で一番しゅげききを受けたのは、原爆の温度、しゅげき波の速さです。原爆は中心が100万 $^{\circ}$ 、外側でも7000 $^{\circ}$ するそうです。そして、その7000 $^{\circ}$ は太陽よりもあついなのです。太陽が落とされるなんて、私には想像もつきません。またしゅげき波は音の速さの340mよりも速い440mだそうです。数字が大きく、私にはピンとこないけれど、おそろしいことなのだという事だけは分かりました。そして、私が特別授業を受け感じたことは、「原爆をくり返してはならない、後世に伝えなければならぬ」とことです。被爆者ではない私がこんなことを言うのもあれですが、本当にこう思います。そんなに時間がたっても、忘れてはならない、大切なことであり、くり返してはならない、悲しいことだと感じます。原爆先生、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくの知らないことがいっぱい知れて
良かった。原爆がどれだけ熱いのが、
いりよくはどんなのががしかり分かった。
熱さは太陽より熱くてビーンといっしょに
ゾッとした。衝撃波の速さなどは音速より
100mも速いということを知った。
あと、原爆を落とした飛行機が機長のお母さんの名前が使われていることが分かった。ぼくのたんじょう日も8月6日なので、原爆のことを知りたかったと思っていたので良かった。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先生の授業をして、原爆のおそろしさを知りました。原爆の話を聞いて、とてもおそろしいし、それが本当におきた事だと思つと少しづつぐなりました。だからこのような事は、二どと、どんな事があろうとも、このような事をしては、しては、ぜったいにいけないという思ひが、とても深まりました。

そして、最後に思つたのが、なぜ人は人を忘ろすのか、ぼくには、まったく、分かりません。たとえば、その人が「てきた」としても、そのてきは、人間としての仲間だ、とぼくは、思ひます。

なので「戦争をはじめた人は、それほどバカだ、たんだ」と正直思ひました。この授業は、戦争をぜったいに、してはいけないと予けい思おせてくれるすばしい授業だと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、原爆先生の授業を受講して思ったことは、原爆のおさんさです。

原爆では、たくさんの方の命がなくなり、生きていたとしても、放射線などで病気にかかり、中には今でも苦しんでいる人々がいます。

原爆が落とされた時、その球形は、7000℃にも及んでいて、そのひかりにあつた方々の話を聞いていると、とても胸がいたみました。その中には、ひどいやけど、血など、聞いているだけで、^{おて}目も赤く、その情景が思いうかぶくらいおくはをがみしめて話に聞き入りました。でも、きっと私が想像したよりも、本当はずっとその情景はひどい^{と叫}たろうとそれを見た義三さんは一体どんな気持ちで、救援していたたろうかと思ひ、きっと自分た^らた^らそこから逃げていたた^らうかと思ひました。そしてこんな人々を苦しめる原爆をどうしてつくったのか疑問に思ひました。原爆は最初、^{場所の}もつほど^らう^ほかあり、その中に京都が含まれていました。けれど、京都は、古い寺など重要で貴重なものがあるからという理由で、^らう^ほか^ら消されたと言われている。どうしてそういう心配や気づかひができるのに、原爆をつくられたのでしょうか。人々も大事な文化材で、1人1人大切にしなければならぬという考え方がない所に原爆のおさんさといひのなさを感ひました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

12/10

私は、原爆先生のお話を聞いて、原爆は、とてもはかい
力のあるもので、絶対に使。てはいけない物だと改めて
思いました。私は原爆先生の話を聞く前は、社会で広島
と長崎に原爆が落とされた事を習。ても、「原爆はとて
もこわい物なんだな。」としか思。ていませんでした。しかし、原爆
先生の話を通じて、原爆のイメージが変わりました。原爆
は、一瞬間で広島と長崎を火の海にしてしまい、多くのきせ
い者を出した事を知り、原爆は、そんなにすごい物なんだと
知る事もできました。そして、実際に兵隊として、原爆が
落ちた後に、広島に行。た時のお父さんの事を知って、原
爆のこわさを知ることができて、実際の落ちた時の広島
の事を想像することができました。

私は今回の原爆先生のお話を聞いて、原爆の事をくわしく
知る事ができ、とても勉強になりました。

本当に今日は、原爆の事を教えるために来てくださり
ありがとうございました。

これからも他の学校で原爆の事を教えるのを
がんばってください。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/10

原爆先生の特別授業を受講して、原子爆弾のおそろしさを改めて感じる事ができた。原爆やその他の核兵器やミサイルなどの危ないものが使われて、原爆を投下された時の日本のような光景に、日本や世界がならないようにするために、私たちがしっかりと原爆のおそろしさを知って、世界に発信したり、後世へと伝えていく必要があるなと思った。

だから、もっと原爆のおそろしさを知りたいなと思った。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/10

原爆先生の話しからわかったことは、原爆が、
さらにおそろしいということです。

原爆について知っていることは、あつたけ
ど、原爆先生の話しを聞いて、さらにいろんなこ
とを知ることができました。特に、ミサイルのこと
や原爆にやられた人のことわかりました。

わかったことは、ミサイルで、広島に投下させたのは、
「リトルボーイ」ということや、パラシュートでミサイルを
落とすということは、まちかえで、ラジオソング
という物を落とすということを、かんちかひして
たということです。

原爆にやられた人は、ひょうがたられ落ちたり
するというおそろしいことになったりする。

わかったことは、原子爆弾の威力などいろいろな
ことがわかった。

原爆先生の話しを聞いて、覚えようなど思った
ことは、爆弾の威力は強いということや、原爆はまてく
おそろしいことなどを覚えたりしたと思います。

原爆はおそろしいことと頭に入れて生活していきたいと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/10

原爆を、広島や長崎に落としたことで、多くの人が被爆し、死んでしまったため、戦争をしてはいけないと改めて思いました。義三さんの話から2回目の原爆投下のドキドキした気持ちや、死体を運ぶときのゾッとした感じがよく分かりました。今の写真と当時の写真を比べているところもとても分かりやすかったです。

原爆や、戦争について、知ることが、こわく、いつか目をそむけていたが、原爆先生の話を聞いて、こわがらず、そのようなことについて知り、私たちが今後、伝えていかなければいけないと思いました。

熱線、衝撃波、放射線についての話では、

600m上で太陽より熱い爆弾が爆発したと聞き、想像してただけで自分も熱くなりました。

自分がこのときに生きていたら、こうなっていたらと考えると、戦争や原爆が大変だったんだで、こわいものというように考え方が変わりました。そして、

なぜ、エノラ・ガイという名前をつけたのか不思議に思いました。ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/10

ぼくは池田先生の説明がわかりやす
かったです。

ぼくのおばあちゃんの家は広島にあるのでた
まに原爆ドームや原爆資料館に行くことが
あります。このまえ行った時は外国人がいっぱいでびっくり
しました。

池田先生の父はかわのとけたろう人形を見て、
こなんじゃないも、とひどくかたしりていてびっくり
しました。ぼくはこのじゅぎょうでせんそうがどれ
だけさんこくかどれだげくるいのかがわ
かりました。

この原爆では、約40%の死亡率「5人中2人が死ぬ」
ということ、死者は約14万人の中の2万人は即死し
ただたそうです。

原爆は47で3.2兆この原爆が100万という高熱を
だせたということにおどろきました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/10

ぼくは自分の命をかけていた義三さんが
かすごいと思いました。ぼくは之
の中で命をかけて助けるところがすご
いと思いました。原爆は表面が
7000℃中心部が1万℃というすご
いもので表面が太陽よりもあ
つてすごりと思いました。また
原爆のおそろしさを改めて知る
ことができました。40%の確率で
死ぬというのを聞いてすご
くこわいなと思いました。他にし
ばき、放射線などのいろいろなきか
いのあるものがあつてこわいなと思
いました。またしばき波は毎秒440
mと音速よりも速くてすごいなと思
いました。また、原爆が爆発したとき
できる雲のくみも分かってより理解が
深まりました。ぼくはこのことを頭に
いれてこれがらもすごしうたいた
と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/10

原爆のお話しを聞いて原爆はすごくこわいな
な思いました。空しゅうは ばくだんがとんでくると
分かってはいるけど 広島げんばくのときは何も知ら
されていなかったし、すごく苦しい思いをした人
が たくさんいたんだなと言うことが分かり
ました。私は先生の話を聞いて戦争は
ぜったいやってはいけないと思いました。理由は
広島げんばくのような関係のない人がたくさん
がせいになってしまうからです。今でも原爆痛
で苦しんでいる人がいると聞いてすごくこわ
いと感じました。私はこのような勉強をして
戦争や原爆のこわさなど知って戦争はぜった
いやってはいけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

12/10

原爆先生とであってすごいせんそうのす
 びさを感じました。いけだましみつさんが
 17さいでリクダムに入ってふつらは21さいに
 なってやるものなのにすごいなーと感ぜま
 した。せんそうはかたがいいこともたくさん
 あるしひさんなことももあるいげんし
 ば「だん何んしボー」がおとさえて
 かんにも~~も~~のいのちがなくなっていま
 す。でもかなしてせんそうでは
 ありえてなくなくなてもしかたが
 ありません。そこをたえてたえてのりま
 てこそがせんそうをやめるきっかけをつ
 くるかもしれないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/10

先生の話を聞いて、原爆のひんさをこれまでにはいまい知ることができた。熱線でヤけども、ひんが簡単にはがれてしまう人々。死体でうめつくされた川を想像すると、とても大変だったんだと思う。また、原爆を体験した人の子供の話なので、詳しいところまでよく分かって、さらにひんさを知ることができた。原爆の仕組みの熱線やしょうげき波、特に放射線をまわす天のりたくなった。そして、放射線で原爆症にかかっている患者がまたいることも知り、長い年が経っても原爆に苦しむ人がいてとてもひんだと思った。中でも興味深かったのは原爆雲の巻き方になぜとで横に広がるかなど、すごいと思った。今日学んだことは、この後の人生で覚えておいて、原爆が忘れられることがないように、自分より後に生きる人たちに、今日のことを伝えられたらいいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/10

ぼくは、特別授業を受講して、原爆のことが大
 分分かりました。そして、原爆についていろいろ
 知ることができました。いきなり原爆の音が下か
 ーンと聞こえて、おどろきびっくりしたけど、本当の原爆の
 音を聞いた人は、おどろいてびっくりしていると思います。
 特別授業でよく印象に残っているのは、太陽は
 地球より熱い球体が地上から600mで爆発したのと、
 広島市の人口が35万人で死者が14万人いて、死亡率が40
 %、5人に2人が亡くなったことです。1000℃もある球体が
 真上で爆発するのを想像するとおどろきびっくりします。
 また、原爆がおきてそのせいで14万人の命が一瞬で
 なくなってしまうのが分かって、二度と原爆や戦争
 はないという思いが強くなりました。
 ぼくはこの特別授業で学んだことを生かして、
 そして、他の人にも原爆のことを伝えるの
 と思いました。そして、もともと原爆や戦争に
 ついて知りたかったと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

12/10

原爆先生の特別授業を受講し
 して、とてもおどろいた事がたくさんあ
 りました。1つ目は、原爆を落とす所の候
 補の数です。広島と長崎は知っていて、
 その他にも、小倉、横浜、新潟、京都が
 ありました。そこにとてもビックリしました。
 そんなに候補があったか、なんておど
 ろきました。2つ目は、原爆たんの熱の
 温度です。原子爆たんは空中で爆発
 しました。その時の熱の温度は中心、100万
 と、外、7000℃でした。太陽より、熱い温
 度におどろいたし、とても、こわいと思
 った。3つ目は、原子爆たんの重さです。重さは、
 約4tと言っていました。約4tの原爆
 たんが落ちてきて、約7000℃の太陽より、
 熱い温度を出せるんだったら、勝てない
 と思うし、とても悲しい出来事だと思
 った。僕は学校の授業では、知らない事を
 知れて、うれしかった。戦争はしてはいけない



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/10

ぼくは、授業をして、原爆は、あらためて
きけんな物だと思いました。先生の話で、
「手をつかんだらひらかてくれる」という戸弁が
べにのこっています。たった一つのはくだんで
そんなことになり、35万人のうち、19万人が
なくなるようなものは、戦争だとしてをつか
ていけないと思います。

このまえ、テレビで、原爆のじこのニュースを
みました。ぼくは、はじめにみたとき、しょう
き「なんだ、そんなことか」と思ってしまいました。
でも、今日の授業で、一体にしよう
費がのこるほどきけんなことをしてとてモビラ
リしました。

今日は、原子がこんなにきけんなんだと知って、
とてもいい機会になりました。これから
もずっと、今のよんな平和なくらさがつづい
ていけばいいなと思ひます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

2/10

原爆先生の話をきいて(前半のときに広島は原爆
 が落ちてきて先生が「タ」って言ったとき口がぐにぎ
 が「ま」び出るほど驚いてた。たけどこのはかしの話をきいたと
 きでふかはおかえたりいにかち三葉たりしたのをそらそらす
 るたけでゾクとします。たけどこれで「ど」ねたけそのせ
 んそらで「し」んでる人た頭もちはなととなくあかります
 原爆先生のせいの話はくても二あるとかんいして
 てあるたとし、はにきうかてきまふ。せんそらはもういかに
 す。し、まはせんそらはるいけど「ま」かしのせんそらはまじらてあ
 るたいているまが「は」あ!



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/10

私は原爆先生の特別授業を受講して、原爆がどれだけおそろしいものかを知りました。一つの原爆で14万人の人が亡くなるなんて、あってはならないことだと思います。原爆を受けた人は、痛くて苦しかったと思います。それでも、力をふりしぼって、水にとひこんだり、いっしょうけんめい、助けを求めたり、最後まであきらめずに生きていて、すごいなと思います。それと、池田義三さんもすごいと思いました。どれだけ、絶望的なじょうきょうでも、人々を助けようとしていた、そんな、義三さんを私は尊敬します。

私は原爆先生の話を聞いて、新めて、戦争はダメだなと思いました。同じ人間なのに戦うのはおかしいと思います。なりの未来が平和になるよう私も努力していきたいです。原爆先生、お話してくださってありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

12/10

あらためて戦争のこわさ、おそろしさを知った。戦争のころ生きていた人間は、にげはを失い、家族も失い、ぼくたちが想像するよりおと苦かたと思う。他の人の戦争の話ではピンとこなかったが、実際に父が体験している原爆先生なら、よしくわしく話してくれた。あの時代で都市をこわすはくたんをつくるアメリカの技術には、正直おどろいた。あのころの日本は、一面が火きであめはて人間は、食料や家族などどうでもよく、自分の命を守ることだけに全力をつくしていったのだと思う。男性の人が兵隊にさせられるのも、国の命令をきかなきゃならぬのも気の毒だと思った。こんな意味のない戦争をした人間のおろかさを授業で学んだ。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/10

僕は原爆先生の話を聞いて原子爆弾が
どれほどおそろしいのかを始めて知ることが
できました。僕は今日話を聞くまでは原爆のこ
とは全然知りませんでした。そして被害者を聞いた
時ものすごくおどろきました。また被害者が
これほど多くなる爆弾や、ミサイルなどは
作らない平和な世界であるといいなと
新たに改めて思いました。さらに実際に広島にい
た人の話を聞いて、ものすごくおそろしい
ものなんだなとも思いました。僕は
この世界からミサイルなどがなく現在は
とても幸せなんだなとも思いました。また、話だ
けではなく、絵や図を使って説明していただき
たのでとても分かりやすく授業ができました。
また、原爆ドームは日本人だけでなく
世界中の人にこのようなおそろしいことを
二度とおこさないようにしようと思っ
てくれれば、と現在のように平和に
くさせるので、現存も原爆ドームが
残っているんだなとも思いました。



名前は裏面に記入してください

12 / 110

原爆先生の授業を受けてみて
 広島・小倉・長崎に落ちてきた原
 爆の事を教えてもらった一番学んだ
 コトは太陽よりあつくて7000。なんて
 しじりれないと思った。おどろいたコ
 トは原子爆弾投下都市の条件が
 あるコトです。①直径5kmを超え
 る②平野であるコト③空
 態がなかったという条件です。でもそ
 の条件がそろっているのは広島のみ、
 長崎だけではない、横浜、新潟、
 京都で一番選ばれるようなのが
 京都だと言った。たまたまにおどろいた。京都
 にならなかった理由は伝統文化
 があるからと聞いて選ばれなかった
 コトが一番学んだと思ってもう今の
 世界で原爆が起きないように
 日本が戦争せんないといは
 思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/10

私は前から原爆についてはよく知
っていましたが、今回の授業で、
かなりショックを受けました。

特に川に大量の死体があった。な
どの話を聞いた時は、本当に、
ぞっとしました。そして、被爆者が、
とてもかわいそうになり
ました。太陽よりも熱い熱を出す
爆だなんて、どうしたら、そんなとんで
もないことを考えるのた"ろうと
思います。

私は、この授業を受けて、
もう二度と、戦争はもちろん、
他の争い事などもなくして
いけたらいいなと思っています。
原爆を径馬して生きている人は、
もうあまりい"ないけど、私"が
その 思いをついでいけたらいい、
なと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/10

今日の90分間でよく知らなかった、8月6日の広島
島の原爆のことがよく分かった。日本が近代化する
につれて、戦争の武器も一つのもので何十万人の
人を殺傷できるようになり、そのおそろしさを今日の
話で分かった。一つの武器で広島県民の70%
を被爆させられると聞いてとてもおそろしさ
を感じた。戦争では、関係のない、たくさん人の
尊い命だけがうばわれ、あとには、ほとんど何
も残らないことが分かった。原爆の話で皮む
がはがれ、肉が落ちるなど、ありえないと思う
ことがたくさんあった。これからずっと今のよ
うな平和な時代を築いていくには、戦争のお
そろしさを知る世代から知らない世代へ悲
しみな戦争のことを伝えて共有し合うことが大
切だと思う。また、おたがいの国を尊重し合
い、強い友好関係をつくることも必要だと思
う。今日の話でたくさんを知ることができたし、
戦争に対する考えも持てた。こういう経験も大切に
し、下の世代へ伝えていきたい。そして、戦争のない平



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/10

ぼくは、この授業を通して、戦争の恐ろしさ、原子爆弾の怖さを学んだ。また、原子爆弾によって、約38万人の被爆者、死者が出たことから、原子爆弾での攻撃は、絶対に避けたいと思った。原子爆弾によって、皮膚がとけたり、やけどをしたら、想像できないようなすごい被害を受けたことを初めて知った。原子爆弾は、表面温度7000℃と太陽よりもあつく、人の影が地面に焼きついてしまうような温度だったことも知った。2万人の人が一瞬でなくなるような力をもった原子爆弾は、とてもおそろしいと思った。このような被害を二度と出さないようにするために、戦争を起さないうち、平和な世の中にする必要があることを考えた。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/10

- 原爆先生の説明が分かりやすかった。
- 自分のお父さんのことを思いのまま言っているところがすごかった。
- 本当に広島で原爆に会った見たいですごいいと思った。
- 原爆についての暗さおそろしさ、つらい思いなどを学ぶことができた。
- 「ドカーン」と言う原爆先生の声にビックリした。
- いろいろな町や、川などのことを、うまく説明してくれた。
- ばくだんのことなどのいろいろなことを教えてくれた。
- クイズなどをしてくれて、おもしろかった。
- ばくだんの温度や、大きさなどを、教えてくれた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/10

原爆先生の話を聞いて、原子爆弾はとても怖い、おそろしいものだと改めて感じました。

私は、原爆先生が話しているとき、少し怖い気持ちがありました。原子爆弾一玉で、あんなに人がなくなるなんて私はおどろきました。

一番びっくりしたのは、原子爆弾が落とされたとき、110人にして、人が消えたという事です。

学んだことは、太陽の表面温度6000度よりも、原子爆弾のほうが1000度も暑いということです。

私は、ヒロシマの9日間を聞いたとき、最初は怖い、こわいという気持ちばかりでしたが、広島に原爆が落とされたときの音からこわくなりました。

110人にしてしまった人はいけれど、苦しみなからなくなる人もいます。また、今も、被爆者の方にもおやんていいると聞いて、戦争は二度としてはいけないと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/10

原爆を落とす場所がほかにもあるということを知り、
て、2つも原爆が投下されたけどほかの候補のところ
には、投下されなくてよかったと思った。

原爆はすごいものだとは知ってたけど人間では
なくなるような感じになるということを知って、原爆
はすごくすごく危ないものだと思った。

温度が太陽よりも1000℃もあついのはいっしょん
でいなくなるんだろなと思った。

アメリカの人たちは条件などいろいろ考えてやっている
からすごくわるいと思った。

にげても、2か1もしょうがきをつけるので、原爆は
すごい力をもっていると思った。

にげる人たちは川ににげるけど、その川をあつさ
で蒸発するということも、すごい、い力だと思った。

人間は、原爆によって、水分が蒸発してしまうん
だと思った。

原子爆のい力はすごくことてもきけんなものだ
とすごく思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/10

私は、原爆先生の話を聞いて、初めは、まあ、
すごかったんだらうなぐらいだと思っていましたが、原爆
先生の話を聞いていくうちに、自分が思っていた以
上にとてもこわかったということが分かりました。な
ぜなら、原子爆弾の表面温度は、太陽の表面温
度のプラス1000℃もあり、太陽が落ちてきたと考えて
もこわいのに、それプラス1000℃の物が落ちてきたら、さらに
こわいからです。さらに、原子爆弾の速さは、秒速
440m、音速は、340m/秒だから、音よりも速い速度で衝撃
波がきて、もうにげることもできないので、私が
その場にいたら、どうなっているのかも分からなかった
と思ったからです。そして、原爆先生のお父さん
が経験した出来事から、次に同じことが起きたら
と考えるとしてもこわいです。なので、もうこうゆうよう
なことはおこないたくないです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

12/10

前から原爆について興味があったけど、今日原爆先生の授業を受けてもっと原爆に興味をもった。

前半では、メモをとらずにお話を聞いた。池田さんの口調や身ぶり手ぶりがとてもリアルでぞっとした。とくに、原爆が落された後、トラックに乗っている時に会った人々の話が心に残った。ひかが服とくっついてはれさかっている。肉が見えている。そんな人々が自分に助けを求めてくる。そんな、こうけいを想像したら頭ががんがんしてきた。

後半はメモをとりながらお話を聞いた。とにかく、あごくといぬいに計画されていたことが分かった。その後、またメモをとらずにお話を聞いた。

今回の先生の池田真徳さんと主人公池田義三さんが資料館に行った時の話が心に残った。人形を見た時、池田義三さんが放った一言が心にしみ込んだ。その言葉だけで何を伝えようとしているのかが手にとるようには分かった。その時が1番、教室がしずかだったと思う。

今回、この授業を受けて、戦争に対する考え方がさらに高まったと思う。それに、もし今の技術で原爆を作ったらこの時よりもっといっしょくの強い物ができると思う。なので絶対にそうなってはいけないと思う。

戦争を二度とおこさないために私たちにできることは、1人1人が戦争のことをよく知って戦争に対する姿勢を変えることなのではないだろうか。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

12/10

原子爆弾の表面温度は、太陽の表面温度よりあつく、
地上の温度は3000℃だということを知ったり、皮ふか じろじろ
にたれている人の人形の写真を見たりして、原子爆弾は
とてもいりよくのあるものなんだなと思った。また、その
原子爆弾によつて皮ふを燃かれ じろじろにたれている人
が痛みをたえなから、ひたすら助けを求めたという
話から、戦争は人を苦しめるものだから、何かあろうとも、
行つてはいけないものなと思った。広島市の5人に
2人が亡くなった原子爆弾の怖さを話を聞いて
実感した。だからこそ、戦いや争いをしないことは大切
なことと思う。私はこれから、平和な社会について
考えながら生きていくことを大切に過ごして
いきたいと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/10

私は戦争がこわくて大きらいでした。でも今日原爆先生の授業を聞いて「きらい」という気持ちだけではないような気がしました。戦争は「きらい」「こわい」という気持ちこそまされないことがよく分かりました。原爆先生としてきてくれた人の話を聞いてその様子が想像でき理解できました。私は学校で戦争の歴史は学んだけどここまでおそろしか、たなんとおそろきました。原子爆弾についての説明で外にいた人はいっしょにできると聞いた時今の日本は戦争をしない国で本当によかったとあらためて思いました。そんな人間がいっしょに消されるような爆弾を飛ばしてくるなんてひどいと思うのと同時に「日本がそんなおそろせるようなこうげきをしたのか」と思うとゾッとします。この原爆先生の授業のおかげで戦争のおそろしさやしていけない理由がよく分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

12/10

静かな時間からの「ピカッ」にはおどろきました。ですが、実際はもっと大きな音や衝撃波により小さくはなれると思うと原爆はとてもおそろしいと感じました。今も原爆により苦しんでいる人がいると聞き、戦争はもう起きてほしくないと思いました。原爆先生みたいにこのおそろしい出来事を知らない人たちに伝えていくのは大切な事だと思います。話を聞いてみんなが戦争が起きてほしくないと思えば、二度と原爆で苦しい思いをする人がいなくなると思います。実際の写真を見ると今の日本とは違って原爆を語っていました。まだ知らなかったはくだんの種類やはくはつについての、くわしい話を聞けて戦争について、改めておそろしい、こわいと思いました。この授業を受けて、戦争についての分からなかったことやもっと知りたいことを自分で調べて、原爆のおそろしさを周りの人に伝え、この世界から戦争・原爆がなくなるという願いがあります。特別授業を行ってください、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/10

今日この原爆先生の特別授業を受講して、
 あたためて、原爆という物はもうどこにも落してはいけ
 ないのだというふうに思いました。なぜなら、原爆とい
 うものは、人をいっしょにして焼きつくすからです。
 とくに、元田川などは広い河川は真っ赤になっ
 た死体で埋め尽くされていたときでした。そして
 その死体も原爆先生の父義三さんたちは一人
 ひとりで集積場に集めていたことを知りても
 たい個人だっただけだと思いました。
 ぼくは今後二度と原爆でかたはる人がい
 ないように、お原爆はおどすなと
 思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/10

私は、原爆先生のお話を聴く前は原爆は
どうせ普通の爆弾のパワーアップ版かな？くら
いにしか考えていなかったけれど、太陽よりも熱い熱と音
よりも速くて、建物なども、粉々に壊してしまう衝撃
波なんて事実は知らなかったです。だから、人が、炭化
なったり、もう人間ではないオツの人間だったり
したなんて、想像を絶する様な痛みなどがあつたの
だなと思いました。また、爆心地で生きている人が
全然なくて、あたり一面灰色の世界だったら、と私は気
が変になりやうだなと思いました。他にも、助かろうと
して川に飛び込んだら、川の水が沸騰して蒸発し
て水が無くなるなんて恐怖以外の何物でもない
と思いました。このことが長崎でもう一度起きたなんて、本当
に日本で起きたなんて信じられないし、他にも空襲や
戦地で亡くなった人も大勢いるから、二度とこのような悲
しい事を繰り返してはいけない戦争の無い未来にした
いなと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/10

原爆先生の授業で原爆の恐ろしさを強く感じる事ができました。
今まで思っていた以上に原爆は恐ろしく悲しい事なのであることが
分かりました。いまでも原爆症に苦しんでいる人がいることそして、
もう二度とこんなことがあえはいいけないと思いました。

原爆で大きなけがを負ってしまった、必死に生きようとする人との
姿が、原爆先生の話を聞いている時に想像できました。その姿は
何とも言えないくらい残酷なものでした。だけど、私がこうやって想像
している以上に実際の広島は悲しい事だったのであろうと考える
と、手が足がふるえてきます。

原爆先生の話で一番心に残ったのは広島に投下された原爆が
大士の母の名前であったことです。どうしてその原爆に母親の名前を
つけたのが分かりません。でも、「エラ・ガイ」が母親の名前ということ
を知り、何ともいえない残酷さが胸の平に込み上げてきました。
日本人だからこそ、今日原爆先生の話を聞いたからこそ「もうこんな
事がいいない、もう原爆なんかおとせない!」と思いました。

今、実際の被爆者が減っている中、原爆のおそろしさを
伝えるのは私たちです。もう二度とこんなことがおこらないよう、自分
たちから伝えるなければいけないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/10

私は原爆先生の特別授業で学んだこと、分かったことが
たくさんあります。そして、とても原爆先生の説明は分かりやすかった
です。特に「原子爆弾投下都市」として候補にあげられていた
けど、除外した都市があったことについて初めて知ったのでおどろ
きました。その他にもたくさんのお話を今回学ぶことができました。
例えば、原子爆弾投下都市の条件があることです。
その条件、3つに当てはまっているのが、広島と長崎だったということも
知ることができました。

私は原爆先生が説明して、途中いきなり「カーン」という大きな音かして
とてもびっくりしました。この音に原爆が落とされたときは大きな音も
してこれだったんだということに気づきました。

そして、太陽の表面温度6000℃より、高い7000℃のがあることにも
おどろきました。

私はこの原爆先生の授業を受けて、学んだことがたくさん
あるので今後、学んだことを生かして、成長していきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/10

池田さんの説明が分かりやすかった。
今日この授業をして、原爆のおそろしさを改めて知った。原爆で多くの人
が亡くなり、5人に2人が亡くなったと聞
いて、とてもよかった。義三さんは、
原爆でおおやけもおいている人も助け
ると言う行動・気持ちはすごいなと思った。
また、亡くなった人をもいやな気持ち
にならなからち、はこんでいて、すごい
と思った。様子だけではなく、原爆
のことも教えてくれて、9632mの高さから
長さ3.12m・重さ4tもの原爆が落と
されたと言っていた。この原爆で被害
にあわれた方々は本当にかわいそう
だなと思った。今は原爆など戦争が
なくてよかったなと思った。そして、この
ような、幸せな日が続くといいなと
思った。